花王の「エコナ」にどんな問題があるの?

藤永のぶ

ょ



大阪から公害をなくす会

大阪市此花区西九条1丁目4-9 高田ビル 〒554-0012 TEL 06-6463-8003 FAX 06-6463-8202

oskougai@coast.ocn.ne.jp

発行責任者 芹沢 芳郎 年間購読料一部2,000円(送料共) 郵便振替 00910-7-300387

> 月17日の報道で、花王の「エ 回収のニュースが躍りま 『発がん物質が…』と聞

ジアシルグリセロール (DAG) とは DAG 通常の食用油 DAGは通常の食用油に比べて、脂肪酸が1個少ない。 Û このため、DAGは「体に脂肪が付きにくい」 特定保健用食品として許可されている。 -(事業者ホームページ「ジアシルグリセロール (DAG) とは」を改変) グリシドール脂肪酸エステルとは

グリシドール脂肪酸エステル

DAG油を作る工程で生成される物質であり、グリシドールという物質に脂肪酸が1個結合したもの。 グリシドール脂肪酸エステルが適伝毒性を持つ発がん物質である かどうかの毒性学的なデタは得られていない。 体内でグリシドール脂肪酸エステルからグリシドールへの反応が どの程度起こるかについてのデータは得られていないが、グリシ ドール脂肪酸エステルは、消化されると分解されてグリシドールを 遮離する可能性がある。 グリシドールは、国際癌研究機関(IARC)によって「人に対し発が ん危険性あり」(2A群)と分類されている。

食品安全委員会ではDAG 及び DAG油を作る工程で生成される グリシドール脂肪酸エステルに対して、健康への悪影響の有無を評価していると

> なぜ回収になっ いました。では にも指定されて

の?と思いま

いう乳化剤 のは が1 セリンに脂肪 セライド」 もともと、 個つい 「モノ

<モデル図>

です。 いう形ですが、 グリセライド脂肪酸エステルと ル・グリセロール油 加えた人工合成油 普通の油は、 酸が3個くっついたトリ 花王のエコナは グリセリン . . D (ジ・アシ Ā

くとびっくりします。

いったい

どんな問題があったのでしょう。

「エコナ」は、 に人工的に手

元の油

(大豆油)

大豆油に酵素反応させ、脂肪酸

を一つ取り除き

2個ついた形に みでトクホ と言ったふれ込 イド脂肪酸エス 定健康保健薬) つきにくい…」 ルで、脂肪酸 たジグリセラ 一つ少ないの 「体に脂肪が

いうところです。 解決策が出るまでは販売自粛と 脂肪酸エステルの含有量をどう したら減らせるか…の研究中で、 現在は、花王がグリシドー ル

くつかわれている一般的な食品 リームなど加工乳製品などによ 含有基準が決められています。 て悪いとは決め付けられません 乳化剤は、ケーキやアイスク 安全性を考慮して食品中 大人を基準に設定 化学合成品はすべ

が外れて「グリシドール」と り込まれたあと脂肪酸エステル これが問題物質で、 います。 いう物質もできてしまいます。 グリシドール脂肪酸エステルと 酸エステルを脱臭する工程で、 です。このジグリセライド脂肪 に言うと油ではなく「乳化剤」 いう乳化剤です。 いたものもジグリセライドと 油を混ぜる物質) 「発がん物質」になってしま エコナは厳密 体の中に取 です。 2 個 11

は、 食品安全委員会情報 ことがわかったので自主回収 コナには通常の油 含まれています。 た…という訳です。 グリシドー の100倍も含まれていた 不純物として通常の油にも ル脂肪酸エステル が、 (パーム油な (厚生省 花王のエ

いいのでしょうか。

を考える機会にしていきたいと 含有量が多かったので回収さ た「油ではない油」であった エコナが、これまで理 油料理とどう付き合うか 発がん変異物質 し、これ じて

めたいものです。 性のある製品や医薬品への事前 されていますので幼児や乳児 調査など、 任務でしょう。ましてや、 労働省食品安全委員会の重要な いての慎重な取り扱いは、 積される可能性のあるものにつ の影響を検討する必要がありま ん性のある物質に変異する可能 研究機関の充実も求 油のように体内に蓄 厚生 が

てほし 報道されていますが、 させられてきた「公衆衛生」 安全確保ため、この間縮小後退 クホ認可の取り消しを検討中と ント対策ではなく、 の体制強化など改革をすす 福島新大臣は「エコナ」 いものです。 食品全体 ピンポイ 0)

私たち消費者はどうす

食は盲点?? 思います。 ことを理解し、 を少量使うこと、 続けたいと思います。 <u>'</u>5 天然バターを少量使うことを たという事実を理解 私個人は、 マーガリンよ 普通のご